

<p>第32回</p> <h1 style="text-align: center;">東川町国際写真 フェスティバル</h1> <p style="text-align: center;">2016</p> <p style="text-align: center;">July 26 (Tue.) - August 31 (Wed.)</p> <h2 style="text-align: center;">7/26(火) - 8/31(水)</h2> <p style="text-align: center;">メイン会期：7/26(火) - 7/31(日)</p>		<p>ホームページ http://photo-town.jp</p> <p>ブログ http://fotofes09.exblog.jp/</p>
<p>会場</p> <p>東川町文化ギャラリー 農村環境改善センター 赤レンガ倉庫 道の駅ひがしかわ「道草館」 モンベル大雪ひがしかわ店 南町1丁目ギャラリー／郷土館 キトウシ森林公園家族旅行村ほか</p>		<p>イベント</p> <p>写真の町東川賞受賞作家展 写真甲子園／赤レンガ写真展 写真インディペンデンス展 公開ポートフォリオレビュー ストリートギャラリー／街撮り撮影会 ひがしかわどんとこい祭りほか</p>



Yoko Ikeda Atami City, Shizuoka Prefecture, 2013

[主催] 東川町〈写真の町〉実行委員会
 [後援] 外務省、環境省、北海道開発局、北海道、北海道教育委員会、旭川市、公益社団法人日本写真協会、公益社団法人日本写真家協会、公益社団法人日本広告写真家協会、一般社団法人日本写真文化協会、日本旅行写真家協会、全日本写真連盟、日本写真家連盟、公益社団法人北海道観光振興機構、北海道新聞社、毎日新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社旭川支局、NHK旭川放送局、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、テレビ北海道AIR-G'エフエム北海道、FMノースウェーブ
 [協賛] エプソン販売株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、株式会社シグマ、株式会社ニコン、株式会社ニコンイメージング ジャパン、富士フイルムイメージングシステム株式会社、サンディスク株式会社、株式会社コスモス インターナショナル、一般社団法人日本写真映像用品工業会、一般社団法人日本カメラ財団、ソニー株式会社、ソニーマーケティング株式会社、株式会社ビックカメラ、株式会社大雪水資源保全センター、ハッセルブラッド・ジャパン株式会社、マンフロット株式会社、株式会社モンベル、株式会社堀内カラー、TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY
 [助成] 平成28年度文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 [協力] RAM, gallery ART UNLIMITED、Sicardi Gallery、Fine Art Print JP

会場と市街地 食べ処・飲み処 MAP

☐ ガソリンスタンド 🚗 駐車場 🚻 トイレ



この区間は
7/30、7/31の間、
車両通行止めとなり、
歩行者天国として
出店やイベントが
おこなわれます。

- | | | | |
|-----------------|------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1 〈パン〉デメテル | 11 〈喫茶・スナック〉イーストリバーハウス | 21 〈スナック〉純 | 31 〈燻製・ハム・ベーコン〉あおい社 |
| 2 〈喫茶〉ヨシノリコーヒー | 12 〈喫茶〉ロースター・コースター | 22 〈喫茶・食堂・酒場〉ON THE TABLE | 32 〈寿司〉大黒 |
| 3 〈食事〉田舎そば たちばな | 13 〈酒場〉ののはな | 23 〈喫茶〉ロケットカフェ | 33 〈その他〉LoLo |
| 4 〈食事〉定食おかめ | 14 〈食事〉ここりん | 24 〈食事〉焔楽 | 34 〈食事〉我良笑 |
| 5 〈喫茶〉natsuかふえ | 15 〈居酒屋〉和樹 | 25 〈食事〉笹寿し | 35 〈喫茶・食事〉RAKUDA CAFE |
| 6 〈食事〉旭川こぐまラーメン | 16 〈食事〉撫〜BUNA〜 | 26 〈スナック〉バンブー | 36 〈食事〉玄米おむすび茶房 ちゃみせ |
| 7 〈食事〉西乃家 | 17 〈居酒屋〉りしり | 27 〈ラーメン〉蝦夷 | 37 〈喫茶・食事〉ファーマーズ・カフェ 風土 |
| 8 〈パン〉しのばん | 18 〈食事〉ピッツァ亭 | 28 〈パン〉まめや | |
| 9 〈食事〉一休さん | 19 〈食事〉讃岐うどん 千幸 | 29 〈食事〉ヴェレজন | |
| 10 〈居酒屋〉大将 | 20 〈食事〉オコメシ | 30 〈食事〉ノマド | |

第2回 高校生国際交流 写真フェスティバル



7月27日(水)～7月31日(日)

日本を含む世界12ヶ国から選ばれた高校生たちが東川町に集結。異なる文化だからこそ見える世界を写真に写します。東川町を舞台に友情を結ぶ世界の高校生に皆様の応援をよろしくお願いします。

<http://i-hsspf-e.hjk.ne.jp/>

会場へのアクセス

- 飛行機でお越しの場合
東京から1時間25分(羽田空港-旭川空港)
大阪から1時間40分(関西空港-旭川空港)
名古屋から2時間(中部国際空港-旭川空港)
◎旭川空港から東川市街地まで車で約13分
(タクシー利用の場合は2,000円程度)
- 電車でお越しの場合
札幌から1時間25分(札幌駅-旭川駅)
新千歳から2時間(新千歳駅-旭川駅)
◎JR旭川駅から東川町まで車で約22分
- JR旭川駅からバスでお越しの場合
東川・東神楽循環線67番、東神楽・東川循環線76番、
東川線60番 旭川駅-東川(道草館)
◎大人570円 約30分
(JR旭川駅前バスタッチ10番から乗車してください)
- 車でお越しの場合
札幌から国道12号線経由 約150km
千歳から国道36号、12号経由 約189km



写真文化首都



EXHIBITION
OF THE 32nd
HIGASHIKAWA
AWARDS 2016



オスカー・ムニョス
Oscar Muñoz



「ナルシス」シリーズより
From the series 'Narciso' 2001-2002

広川 泰士
Taishi Hirokawa



「BABEL - ORDINARY LANDSCAPES-」
シリーズより
栃木県岩舟町 2008年11月



東京都新宿区 2006年8月
福島県大熊町 2014年8月



池本 喜巳
Yoshimi Ikemoto



「近世店屋考」シリーズ 黒田商店
鳥取県鳥取市末広温泉町 1988年



マイケル・ケンナ
Michael Kenna

「近世店屋考」シリーズ 但見酒店
鳥取県鳥取市弥生町 1999年
「そでふれあうも」シリーズ
兵庫県三尾港 1974年



Hillside Fence, Study 6 Teshikaga,
Hokkaido, Japan. 2007 北海道 弟子屈



Kussharo Lake Tree, Study 1 Kotan,
Hokkaido, Japan. 2002 北海道 屈斜路湖
Torii Gate, Study 2 Shosanbetsu,
Hokkaido, Japan. 2014 北海道 初山別



アメリカ合衆国マサチューセッツ州セイラム
Salem, MA USA 2013



岡山県真庭市
Maniwa City, Okayama Prefecture 2014

岡山県真庭市
Maniwa City, Okayama Prefecture 2014

7月30日(土) - 8月31日(水)

July 30 (Sat.) - August 31 (wed.)

海外作家賞

Overseas Photographer Award

オスカー・ムニョス
Oscar Muñoz



国内作家賞

Domestic Photographer Award

広川 泰士
Taishi Hirokawa



新人作家賞

New Photographer Award

池田 葉子
Yoko Ikeda



特別作家賞

Special Photographer Award

マイケル・ケンナ
Michael Kenna



飛弾野数右衛門賞

Hidano Kazuueemon Award

池本 喜巳
Yoshimi Ikemoto



今年で32回目を迎える東川賞。受賞作家5人が東川町文化ギャラリーの空間にあわせ、新たな構成で作品を展示します。今年の海外作家賞対象国は南米コロンビアです。

オスカー・ムニョス(海外作家賞)はコロンビアを代表する現代美術作家として国内外で高く評価されています。ゲリラ抗争などによる多数の死を日常のものとして受け入れざるをえなかった1980年代、90年代のコロンビア。そうした体験に根差した、永続することのない時間、記憶への詩的な反省をうながす作品を制作しています。

広川泰士(国内作家賞)の「BABEL - ORDINARY LANDSCAPES -」シリーズは、建設中の高速ビルやビルの破壊現場、砂利採取のための掘削される山、災害現場などをとらえたものです。欲望に突き動かされ、自然を変容させていく人為と、それには無関心で遠大な時を刻む自然のあり方を対比的にとらえる視点から生み出される作品群は、優れた文明批評になっています。

池田葉子(新人作家賞)は日常に何気なく存在する風景を切り取りながら、現実を平面に置き換えることによって生まれる写真ならではの世界を、独自の視点、構成によって作品化する試みを一貫して続けています。自然と人工が織りなす様々なバリエーションをもった造形が、ウィットとユーモアに満ちたまなざしのもとに提示されます。

マイケル・ケンナ(特別作家賞)は、「ケンナの木」と呼ばれつつも伐採されてしまった屈斜路湖畔の木をはじめ、2002年から北海道の各地を毎年のように訪れて撮影を続けています。雄大な自然だけでなく、人工物や名もなき樹々など、対象との静かな対話のなかで生み出された作品は、豊かな詩情をたたえています。

池本喜巳(飛弾野数右衛門賞)は山陰の風土をテーマに写真を撮り続けています。1970年代から撮影をはじめた「そでふれあうも」シリーズは、人々の内面に残存する山陰の風土と記憶のスナップショットです。「近世店屋考」シリーズでは、高度経済成長のなか次々と姿を消していった金物屋、駄菓子屋など約60業種100軒以上の店を撮り続けています。

会場：北海道〈写真の町〉東川町文化ギャラリー

時間：10:00 - 17:30

(7月30日(土)は15:00 - 21:00、最終日8月31日(水)は10:00 - 15:00)

会期中無休

料金：町内100円、町外200円 (7月30日、31日は無料開放)

写真の町東川賞関連イベント Higashikawa Awards Event Schedule

7月30日(土)

14:00 ~ 14:30 授賞式 Awards Ceremony

15:00 ~ テープカット、レセプション

会場：東川町農村環境改善センターホール他

7月31日(日)

13:00 ~ 17:30 受賞作家フォーラム Artists Forum

会場：東川町文化ギャラリー

パネラー：写真の町東川賞受賞者、写真の町東川賞審査会委員、ゲスト
展示された写真を前に写真の町東川賞受賞作家を囲み、制作のコンセプトなどについての話しを聞くとともに、写真についての多面的なディスカッションを行います。

写真の町東川賞審査会委員

Jury Committee

浅葉克己 | アートディレクター

Katsumi Asaba | Art Director

上野 修 | 写真評論家

Osamu Ueno | Photo Critic

笠原美智子 | 写真評論家

Michiko Kasahara | Photo Critic

楠本亜紀 | 写真評論家、キュレーター

Aki Kusumoto | Photo Critic, Curator

野町和嘉 | 写真家

Kazuyoshi Nomachi | Photographer

平野啓一郎 | 作家

Keiichiro Hirano | Novelist

光田由里 | 美術評論家

Yuri Mitsuda | Art Critic

山崎 博 | 写真家

Hiroshi Yamazaki | Photographer

お問い合わせ先：東川町写真の町課 写真の町推進室

〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目19番8号

TEL.0166-82-2111(内591) FAX.0166-82-4704

Email: photo@town.higashikawa.lg.jp

写真甲子園 PHOTOGRAPHY KOSHIEEN

23回目を迎える今年の大会では、全国11ブロックの高校の写真部やサークルから選抜された18校の代表選手が東川町に招聘され、東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市一帯の大雪山国立公園の自然、風土、暮らしなどを撮影ステージに「写真甲子園」本戦大会を開催します。大会では、学校対抗のチーム戦が行われ、各チームはデジタルカメラで撮影した作品をセレクトし、公開審査によって優勝校ほか各賞が決定されます。

写真甲子園 開会式 7月26日(火) 15:00～
ファースト公開審査会 7月27日(水) 18:30～
セカンド公開審査会 7月28日(木) 18:30～
ファイナル公開審査会 7月29日(金) 14:15～
表彰式・閉会式 7月29日(金) 18:00～

会場：東川町農村環境改善センター



【主催】写真甲子園実行委員会《構成団体》東川町、美瑛町、上富良野町、東神楽町、旭川市、北海道新聞社、全国新聞社事業協議会、東川町写真の町実行委員会 【後援】文部科学省、北海道、北海道教育委員会、公益社団法人全国高等学校文化連盟、北海道高等学校文化連盟、共同通信社、NHK 【特別協賛】キャノン株式会社、キャノンマーケティングジャパン株式会社【協賛】サンディスク株式会社、マンフロット株式会社、旭川福祉専門学校、株式会社西川食品、近畿日本ツーリスト北海道、北央信用組合、九州産業大学、東京工業大学芸術学部写真学科、東京総合写真専門学校、専門学校東京ビジュアルアーツ、日本写真芸術専門学校、ビジュアルアーツ専門学校大阪、大阪芸術大学、日本大学芸術学部写真学科 【特別協力】全日本空輸株式会社【協力】株式会社朝日新聞出版 アサヒカメラ、株式会社モーターマガジン社 カメラマン、株式会社学研プラス CAPA、株式会社インプレス デジタルカメラマガジン、株式会社日本カメラ社 日本カメラ、株式会社日本写真企画 フォトコン、株式会社玄光社 フォトテックデジタル、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社NTTドコモ北海道支社旭川支店、HJK株式会社、花本建設株式会社、一般社団法人日本写真映像用品工業会

ポートフォリオレビュー PORTFOLIO REVIEW

ニコンサロンユナ21 ポートフォリオレビュー

Nikon Salon Juna21 Portfolio Review

7月30日(土)

第一部11:30～13:30 第二部17:00～19:00

場所：東川町文化ギャラリー

〈当日受付・事前申込不要(35歳以下)〉

レビュアー：大島 洋(写真家) 協力：株式会社ニコン

写真展開催を目指す新鋭写真家の皆様のための公開講演会です。

ニコンサロン選考委員から無料で講評を受けることができます。

本イベントの参加者から、多数のJuna 21写真展開催者が誕生しています。



公開ポートフォリオレビュー

Portfolio Review

7月30日(土) 10:00～13:45

7月31日(日) 10:00～12:05

場所：道の駅ひがしかわ「道草館」2階

〈事前申込制、見学自由〉

レビュアー：大隅直人(大隅書店代表) 太田菜穂子

(KLEE INC代表、東京画コミッション/キュレーター)、小林貴(インターアート7代表)、坂本太士(フォトコン副編集長) 第一線で活躍する編集者・キュレーターがそれぞれの視点から参加者が持参した作品についてレビューを行いながら、作家や作品が次のステップへ進むためのアドバイスを贈ります。



赤レンガ公開ポートフォリオオーディション2016

Red Brick Gallery Portfolio Audition 2016

7月30日(土) 9:30～13:30 (一次審査)

7月31日(日) 9:30～11:30 (最終審査)

17:30 審査結果発表(東川町農村環境改善センター・ホール)

場所：赤レンガ倉庫(事前申込制、見学自由)

協力：TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY 株式会社堀内カラー

審査員：飯沢耕太郎(写真評論家)、沖本尚志(編集者)、

菊田樹子(インディペンデント・キュレーター)、鷹野隆大(写真家)、

高橋朗(PGIギャラリーディレクター)

7月30日(土)の一次審査では、5名の審査員が事前審査選考者20名のポートフォリオを審査し、31日(日)の最終審査では、5名に絞り込まれた候補者の作品をスクリーンに映し、審査員や一般参加者の前で合評式公開オーディションを行います。

受賞者には東川米が贈呈される他、グランプリ受賞者には副賞として

TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY(東京・京橋)

での個展開催と図録・DM制作、2017赤レンガ写真展への出展が約束されます。



展覧会 PHOTOGRAPHY EXHIBITION

写真インディペンデンス展/合評の集い

Independent Photography Exhibition and Reviews

7月30日(土)～8月31日(水) 10:00～17:30

(7/30は21:00まで、8/31は15:00まで)

合評会：7月31日(日) 10:30～12:30

場所：東川町文化ギャラリー

協力：日本カメラ

レビュアー：

浅井謙(日本大学芸術学部写真学科教授)

伊奈英次(写真家、東京総合写真専門学校校長)

上野修(写真評論家)

桐谷麗了子(写真評論家)

吉野弘章(東京工芸大学教授)

1.8m×2.25mの壁面を使って、写真による自由な表現を発表する場です。作品発表とともに公開で行う合評会ではレビュアーや参加者と一緒に作品についての意見を交換し合います。優れた作品は日本カメラ誌「東川写真インディペンデンス展特集」に掲載されます。



赤レンガ写真展

Red Brick Gallery Photography Exhibition

7月30日(土) 10:00～17:00、

7月31日(日) 10:00～15:00

場所：赤レンガ倉庫

2015赤レンガポートフォリオオーディショングランプリ受賞者作品展(メタ佐藤)、パリデビューチャレンジ2015最優秀賞作家作品展(関谷恵)、2015年8月にラトビア共和国で開催された国際写真サマースクール派遣作家による作品展(田川基成、村上賀子)の4作家による作品展を開催します。

東川アーティストインレジデンス作品展

Artist in Residence Exhibition

7月30日(土) 9:00～17:00

7月31日(日) 9:00～17:00

場所：南町1丁目ギャラリー

作家：石川竜一

協力：キャノンマーケティングジャパン株式会社

フォトフェスタふれんずOB/OGが東川に滞在しながら作品を制作し、フォトフェスタで発表します。2014年より始まり第3回目になる今年は、2013年にフォトフェスタふれんずに参加した石川竜一が滞在制作を行います。



！ 各イベントの日時や内容は変更される場合があります。
詳細やその他関連イベントについてはホームページ、ブログをご覧ください。
ホームページ <http://photo-town.jp> ブログ <http://fotofes09.exblog.jp>

フォトふれ NEXT PROJECT EXHIBITION 2016

Photo Friends Next Project Exhibition 2016

7月30日(土) 9:00～17:00

7月31日(日) 9:00～17:00

場所: 南町1丁目ギャラリー

作家: フジモリメグミ、伯耆田卓助、堀井ヒロツグ、正岡絵里子

毎年東川町フォトフェスタを支えているフォトフェスタふれんずのOB/OGによるグループ展。フォトふれ卒業後、作家として多くの経験を積んだ現在の作品を発表します。

東川ストリートギャラリー 2016

Higashikawa Street gallery 2016

7月30日(土)、31日(日)

場所: 東川町文化ギャラリー前庭

協力: 株式会社ニコンイメージングジャパン

道内で活動する学生をはじめ、世代やジャンル、経験を問わず全国から集まった写真を愛する者たちによるストリート作品展。グランプリ受賞者にはニコン社製一眼レフカメラの他、東川町文化ギャラリー、ニコン新宿Photo Squareでの個展開催が約束されます。



ひがしかわ写真少年団写真展

Higashikawa Kids Photo Club Exhibition

7月30日(土) 10:00～17:00

7月31日(日) 10:00～15:00

場所: 道の駅ひがしかわ「道草館」2階

協力: エプソン販売株式会社

結成4年目を迎えたひがしかわ写真少年団。日々の活動を通じて撮影したとっておきの作品を発表します。



ウォールギャラリー写真展

Wall Gallery Photo Exhibition

7月20日(水)～8月10日(水)

場所: 東川フォトストリート内(役場裏)

役場車庫壁面40メートルを利用した屋外ギャラリー。

地元写真愛好団体である東川フォトクラブによる作品が展示されます。



「暁」～日本大学芸術学部写真学科&東京工芸大学芸術学部写真学科

合同写真展 Photo Exhibition AKATSUKI

7月25日(月)～8月31日(水) 9:00～17:30

場所: キトウシ森林公園家族旅行村物産センター

2Fギャラリー

協力: 日本大学芸術学部写真学科、

東京工芸大学芸術学部写真学科

多くの写真家を輩出している日本大学、東京工芸大学、両芸術学部写真学科の学生による写真展です。未来の写真界を担う若者達の意欲的な作品が展示されます。



思い出写真館「NIJI」

Memory Photo Studio NIJI

7月30日(土) 10:00～17:00

7月31日(日) 10:00～15:00

場所: 東川町郷土館

協力: キヤノンマーケティングジャパン株式会社、日本大学芸術学部写真学科
東川町での思い出を写真にしませんか? 写真甲子園の卒業生達が、フェスティバルに訪れた家族や恋人、友達との思い出を写真に撮りプレゼントします。



プリントステップアップセミナー

Step-up Seminar for Printing

7月30日(土) 10:00～16:00(セミナー10:00-11:00/14:00-15:00)

7月31日(日) 10:00～15:00(セミナー10:00-11:00)

場所: 道の駅ひがしかわ「道草館」1階

協力: エプソン販売株式会社、Fine Art Print JP
(当日受付・参加自由) 協力のエプソン販売株式会社、Fine Art Print JP レビューやコンテストにおいて、作品性以外に見られているのが「プリントの質」。質の高いワンランク上のプリント制作を目指す際に知っておきたい、作品にあった用紙選びや表現力を高めるレタッチのコツ。本格派のためのワークフローについて、体験を交えたプリントや用紙のセミナーをご紹介します。(セミナー時間以外は個別相談も可能です。)



キヤノンプリント体験コーナー Canon Print Experience Corner

7月30日(土) 10:00～17:00

7月31日(日) 10:00～15:00

場所: モンベル大雪ひがしかわ店2F

協力: キヤノンマーケティングジャパン株式会社、Fine Art Print JP、

日本大学芸術学部写真学科、東京工芸大学芸術学部写真学科

キヤノン製インクジェットプリンターPRO-1000でご自分の作品を出力できる体験スペースです。様々な用紙をご用意してお待ちしています。(入退場自由/一組30分まで)

● ギャラリーコーナーではプリンター作品例としてキトウシ森林公園物産センター2階で開催している写真展「暁」作品のサテライト展示を行っております。(展示期間 7月29日(金)～8月7日(日) 9:00～19:00)

ソニーフォトワークショップ 東川町を撮る

Sony Photo Workshop

7月30日(土) 講評16:00～17:00

場所: 道の駅ひがしかわ「道草館」1階

講師: 高橋真澄(写真家)

協力: ソニーマーケティング株式会社、株式会社 日本写真企画

月刊誌「フォトコン」とのタイアップ企画として、フルサイズミラーレス一眼「ソニーα7R II シリーズとFEレンズ」を使って講師の高橋真澄さんと一緒に撮影ポイントを巡ります。撮影終了後は4Kモニターでの講評も行われます(見学自由)。

当日の様子はフォトコン10月号に掲載予定です。



東川フォトミーティングプレイス

Higashikawa Photo Meeting Place

7月30日(土) 19:00～21:00

場所: 東川町文化ギャラリー前庭

フェスティバル参加者が世代や経歴を超えて交流を図る場です。フォトふれNext ProjectによるフォトふれOB/OGの作品スライドショー(19:30～)も開催されます。



写真用品展示販売

Spot sale of photographic supplies

7月30日(土) 10:00～17:00

7月31日(日) 10:00～15:00

場所: 東川町文化ギャラリー

協力: (株)コスモスインターナショナル

ベレッササポートフォリオ、高級作画用インクジェット用紙ピクトランシリーズをはじめとした高品質な写真用品を展示・販売します。



ふおとまーけっと in ひがしかわ

7月30日(土) 11:00～17:00 31日(日) 9:30～15:00

場所: フォトストリート

写真に関するものを展示販売するフリーマーケット。

思わぬ掘り出し物が見つかるかもしれません。



2016 ひがしかわどんとこい祭り

Higashikawa Dontokoi Festival 2016

7月30日(土)、31日(日)

場所: フォトストリート、羽衣公園

30日(土) 19:30～ 写真と音楽のコラボレーション

20:30～ 花火大会

フォトフェスタと連動して、ゲームやステージショーなど町を挙げての夏祭りが開催されます。30日夜のステージでは巨大スクリーンに写真の町東川川賞受賞作や写真甲子園2016の模様などが心地よい音楽とともに上映される「写真と音楽のコラボレーション」も開催されます。



その他のイベント OTHER EVENTS

フォトふれNext Project 2016 アーティストトーク

Artist Talk, Photo Festa Friends Next Project 2016

7月30日(土) 17:30～18:30

場所: 南町1丁目ギャラリー

フォトふれnext project 参加作家たちによるトークショー。ゲストを招き、展示作品解説やフォトふれの経験がその後の作家活動に与えた影響など、様々なトークを繰り広げます。



街撮り撮影会 Town Photo Shoot

7月31日(日) 9:00～15:30

※ 講評 13:30 (東川町文化ギャラリー)

場所: 東川町内一円(事前申込制)

講師: 大西みつぐ(写真家)

協力: 株式会社ニコンイメージングジャパン、エプソン販売株式会社、サンディスク株式会社
地域を撮り続け地域に貢献を果たした作家に贈られる写真の町東川賞「飛弾野数右衛門賞」創設の基となった写真家、故・飛弾野数右衛門氏がかつて撮影した足跡等をたどりながら、講師とともにフォトハイキングを楽しみます。カメラ初心者やご年配の愛好家など、どなたでも大歓迎。カメラの貸し出しもあり、撮影後は作品プリントし大西先生からの講評もあります。

